※令和４年度以降入学生用

学校番号	219

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「高校生の美術Ⅲ」　（日本文教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・美術Ⅰ、Ⅱで学んだことをより社会において実用的に使えるよう、自己中心的表現ではなく他者に見てもらい評価される主題にしている。展覧会や公募に出品し、社会から見た自分の評価を受け入れ、個人が社会に参加できるよう指導している。
・鑑賞では、優秀作品と自分の作品を比較し、自己の反省点を記入させることで、次の制作意欲を湧かせ、より完成度の高い作品制作ができるよう指導。

2　学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して，造形的な見方・考え方を働かせ，美的体験を豊かにし，生活や社会の中の多様な美術や美術文化と深く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに，意図に応じて表現方法を追求し，個性を生かして創造的に表すことができるようにする。
(2) 造形的なよさや美しさ，独創的な表現の意図と創造的な工夫，美術の働きなどについて考え，主題を生成し個性を生かして発想し構想を練ったり，自己の価値観を働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
(3) 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み，生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに，感性と美意識を磨き，美術文化を尊重し，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ・創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて表現方法を創意工夫し、表している。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生成し発想や構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	美術や美術文化と豊かに関わり主体的に表現及び鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	デザイン	**【デザイン】ポスター** 文化祭のポスターを制作する。画材はカラーペン・色鉛筆・アクリル絵の具など何でも良いので、自分の表現に合った物を使用。	a:形の捉え方や画材の扱い方、色による立体や奥行きの表現を理解できている。 b:摂津高校の文化祭の雰囲気を表現として上手に取り入れることができている。 c:様々な画材の表現に関心を持ち、他者に文化祭の楽しさを伝えられるよう、意欲的に制作に取り組めている。	作品	作品	制作に取り組む態度 振り返りシート
2学期	立体	**【立体】心情の世界を表現する** 2年生の時に学んだシュールレアリスムの世界観を、立体で表現する。 土台は発泡スチロール、素材は紙粘土を使用し制作する。	a:立体作品の特徴や魅力を理解している。 a:表現に合った素材を選び、リアルに作れている。 b:テーマを基に感性や想像力を働かせて、独自の世界観を表現している。 c:立体作品の多様な表現に関心を持ち、意欲的に制作に取り組めている。	作品	作品	制作に取り組む態度 振り返りシート
	鑑賞	**【鑑賞】レポート** 校内で展示されている作品を鑑賞しレポートを書く。	a:作品から技術や技法を理解している。 b:思考力を働かせ作者の意図を感じ取れるか。 c:芸術作品に関心を持ち、理解しようとする姿勢があるか	レポート	レポート	レポート
3学期	工芸	**【工芸】素材に触れる** **ガラス** コップにマスキングテープをはり、イラストの部分はマスキングを切り取る。吹付を行い、ガラスにイラストを入れる。 **染色** ステンシルシートを使い、布に繰り返し模様を染色する。	a:それぞれの素材の特徴を理解し、丁寧に制作できている。 b:、素材の良さを引き出す工夫ができている。 c:それぞれの素材に興味・関心を持ち、意欲的に制作を取り組めている。	作品	作品	制作に取り組む態度 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度